

報道関係者各位

EBI-2015-052

2015年10月1日

株式会社イーブックイニシアティブジャパン

あなたの「グラスハートな体験」を教えてください!!
eBookJapan が「エンジェル・ハート実写化記念キャンペーン」を公開!

マンガ No.1 (※1) の電子書籍販売サイト「eBookJapan」を運営する、株式会社イーブックイニシアティブジャパン（本社：東京都千代田区、代表取締役社長：小出 斉（こいでひとし）、以下 eBookJapan）は、10月1日より「エンジェル・ハート実写化記念キャンペーン」を公開いたします。



◆『エンジェル・ハート』1巻をまるごと無料で試し読みができる!

10月11日から日本テレビ系列で実写ドラマ化が放映予定で、上川隆也さんが主人公、冴羽リョウを演じることで話題を集めている『エンジェル・ハート』。eBookJapan はドラマ放映に合わせて、期間限定で『エンジェル・ハート』の1巻をまるごと無料で試し読みができるキャンペーンを実施いたします。

◆豪華賞品が当たる Twitter キャンペーンを実施!!

みなさまのちょっと恥ずかしい体験やあまりにもショックで一時立ち直れなかった体験=グラスハートな体験などを大募集! 参加いただいた方の中から抽選で10名様に『エンジェル・ハート』オリジナルグッズが当たる Twitter キャンペーンを実施いたします。「#エンジェル・ハート 1巻無料」「#グラスハート」の2つのハッシュタグを付けてツイートしてください! (下記はツイート例です。)



えす&けー
@es_and_kei

Follow

終電に乗るのために200メートル猛ダッシュしたのに、電車に間に合っただけでドアが閉まった瞬間に家の鍵を忘れたことに気が付いた。

#エンジェル・ハート1巻無料 #グラスハート



さまぶり
@sum_princess

Follow

好きなひとと、はじめての映画デート。ポップコーンを食べ過ぎて、キスシーンの最中におならをしてしまった...(°D°)

#エンジェル・ハート1巻無料 #グラスハート

【本件についてのお問い合わせ先】 株式会社イーブックイニシアティブジャパン 広報担当：木元

TEL : 03-3518-9544 FAX : 03-3518-9131 MAIL : pr@ebookjapan.co.jp

◆オリジナルグッズ一覧（※実際の商品と若干異なる場合がございます。あらかじめご了承ください。）



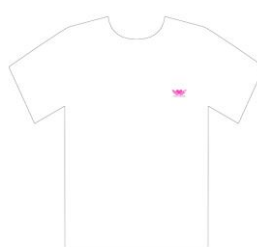
エンジェル・ハート キャンバスアート 3名様



エンジェル・ハート B2 タペストリー 2名様



エンジェル・ハート マウスパッド 2名様



表



裏

エンジェル・ハート Tシャツ 1名様



エンジェル・ハート トートバッグ 2名様

◆エンジェル・ハート実写化記念キャンペーン

URL : http://www.ebookjapan.jp/ebookjapan/special/st/angel_heart_cp.asp

期間 : 2015年10月1日(木) ~ 10月14日(水)

『シティーハンター』は読んだことがあるけれど『エンジェル・ハート』はまだ読んだことのない方や、ドラマが始まる前に一度おさらいしておきたい方は、是非この機会にお楽しみください。eBookJapan は今後とも、みなさまに楽しんでいただけるような企画を用意してまいります。

【本件についてのお問い合わせ先】 株式会社イーブックイニシアティブジャパン 広報担当 : 木元

TEL : 03-3518-9544 FAX : 03-3518-9131 MAIL : pr@ebookjapan.co.jp

■ eBookJapan の主な特長

- ・世界最大級のマンガ作品数をはじめ、40万冊を超える“充実のラインナップ”
 - ・購入した作品は複数端末（*）で楽しむ、My本棚は“背表紙表示”も可能
 - ・手軽なブラウザでも、ダウンロード後はオフラインでも楽しめる“高画質リーダー”
- * WindowsPC、Mac、iPad/iPhone/iPod touch、Androidに対応。

■ 株式会社イーブックイニシアティブジャパンについて

2000年に「SAVE TREES！」を合い言葉に創業した電子書籍業界の老舗です。2011年に東京証券取引所マザーズ市場に上場、2013年に東証一部へ市場変更。（コード：3658 “365日ハッピー”）

コーポレートサイト：<http://corp.ebookjapan.jp/>

電子書籍販売サイト：eBookJapan (<http://www.ebookjapan.jp/ebj/>)

※1 有料電子コミック利用者の「電子コミックの購入先」（複数回答）において最も利用者の多い電子書店となりました。

出典：インプレス R&D インターネットメディア総合研究所「電子コミックビジネス調査報告書 2012」3.5.2 電子コミックの購入先（P.76）